

2026年度 中部品質管理大会企画 —業務改善事例発表大会—

本年大会テーマ

「品質はプロセスで作り込む

—AI時代の業務改善とプロセスの見える化—

期 日：2026年10月21日(水) 13:00~16:30

開催形態：オンライン Live 配信+アーカイブ視聴

<実施プログラム>

1. 業務改善事例:3件 調整中
2. 出版記念講演「品質は誰が決めるのか?—SDQ キューブと AI 活用による業務改善から感性価値創出へのプロセス設計—」
2030年の質価値創造研究会 専務理事 細見純子
3. 基調講演:「現場サイエンティストによる業務プロセス革新~過去の後始末から未来創造へ時間シフト~」

ヤマハ発動機株式会社執行役員生産技術本部本部長 茨木 康充氏

同社 モノづくりDX技術部 現場サイエンティスト育成 Gr 岡本 宗晃氏

基調講演では、*現場経験と直感で課題因果を推測し、デジタルツールで仮説を実証・形式知化できる「現場サイエンティスト」を育成し、過去対応に費やす時間を人材育成や良品条件探索など未来を変える業務へ転換する取組みをご紹介します。

大会主旨

対象：経営者、管理者・技術者、実践者

AI・デジタル技術の進化により、業務改善の進め方は新たな段階に入っています。これまで経験や現場観察で捉えてきた業務の流れも、業務ログや現場データを活用することで、手戻り・滞留・属人化・判断のばらつきなどを可視化し、より確かな改善につなげることが可能になってきました。しかし、AI やデジタルツールを導入するだけでは、業務品質は高まりません。重要なのは、次工程や顧客にとってよい状態で成果を渡せるように、品質を業務プロセスの中にどうつくり込

むかです。本大会では、各社の業務改善事例に加え、新著『品質はだれが決めるのか？』をもとに、SDQ キューブと AI 活用による業務改善・プロセス設計、さらに感性価値を生み出す社内の仕組みづくりについて紹介します。基調講演では、現場経験と直感で課題因果を推測し、デジタルツールで仮説を実証・形式知化できる「現場サイエンティスト」の育成実践を取り上げ、AI 時代の新しい業務改善のあり方を考察します。

スケジュール

12:40 ~ 13:00	受付開始・開場
13:00 ~ 13:05	開催挨拶
13:05 ~ 13:30	事例発表①
13:30 ~ 13:55	事例発表②
13:55 ~ 14:20	事例発表③
14:20 ~ 14:30	休憩
14:30 ~ 15:20	出版記念講演：「品質は誰が決めるのか？—SDQ キューブと AI 活用による、業務改善から感性価値創出へのプロセス設計—」 細見純子氏
15:20 ~ 15:30	休憩
15:30 ~ 16:30	基調講演：「現場サイエンティストによる業務プロセス革新」 ヤマハ発動機(株)茨木康充氏/岡本 宗晃氏
16:30	閉会挨拶

(内容・時間配分は変更することがあります)

主催：(一社) 中部品質管理協会 共催：2030 年の質価値創造研究会

協賛：(一社) 中部産業連盟・(一社) 中部経済連合会・(一財) 中部生産性本部・(株) 中部経済新聞
(一財) 日本科学技術連盟・名古屋商工会議所・(一財) 日本規格協会

企画 & 内容問い合わせ：(一社) 中部品質管理協会企画部/2030 年の質価値創造研究会 細見純子
TEL052-581-9841 E-mail: jun.hosomi@cjqa.com)

◆申し込み◆

参加費：会員 5,500円(税込) / 一般 6,600円(税込)

* 当日ライブ視聴、および期間限定のアーカイブ視聴を含みます。

申し込みは HP からお願いいたします。 <https://www.cjqa.com/event>

開催 1 週間前に参加者用 URL を各参加者の方のメールアドレスにお送りします。

請求書は別途郵送にてお申込み責任者の方にお送りいたします。

参加申し込み受付に関する問い合わせ先：担当 神谷 E-mail kamiya@cjqa.com

(連絡先 052-581-9841)

キャンセルについて：参加用 URL 発行後のキャンセルはできません。アーカイブをご視聴下さい。

【キャンセル料】

- ・ セミナー開催日の 5 営業日前～2 営業日前のキャンセル 参加費の 50%
- ・ セミナー開催日の前日・当日キャンセル 参加費の 100%

※ 中部品質管理協会の休日は、土日祝日となります。

